

第24回

産総研・産技連

LS-BT合同研究発表会



2026 6/18(木)・19(金)

会場

講演会場：産総研つくばセンター 講堂・会議室
ポスター会場：同 ホワイエ

6/18 10:00- 15:25

6/19 10:00-11:50

Session1 生命現象の理解と応用をつなぐ バイオ技術の最前線

持続可能な食料資源確保に向けた魚類マイクロバ
イオーム研究を基盤とする水産養殖技術の高度化

竹内 美緒／産総研 モレキュラーバイオシステム研究部門

糖鎖で見分ける幹細胞の分化のばらつき

小高 陽樹／産総研 細胞分子工学研究部門

微生物を活用したバイオものづくり由来廃水処理の
新技術 —持続可能な循環型経済を目指して—

一色 理乃／産総研 サーキュラーテクノロジー実装研究セン
ター・バイオものづくり研究センター

ルシフェリンの新たな特性を活用した
バイオ分析技術

西原 諒／産総研 健康医工学研究部門

Session2 動き出す、次世代バイオものづくり —合成生物学が導く新展開—

バイオものづくりによる持続可能な産業構造への転換
(社会実装に向けた課題と政策の方向性)

中山 真／経済産業省 生物化学産業課 課長補佐

超並列タンパク質プロトタイピングデバイス技術
に関する展望

野地 博行／東京大学 工学系研究科 教授

細胞が生きるための制約から自由になる
セルフリーテクノロジー

木賀 大介／早稲田大学 理工学術院 教授

多段階ものづくり反応を最適化するひとつの試み
—オミクス研究者がものづくりに貢献できること—

久野 敦／産総研 細胞分子工学研究部門 首席研究員

植物培養細胞を利用したデザイン駆動の
バイオものづくり基盤

加藤 義雄／産総研 モレキュラーバイオシステム研究部門
グループリーダー

Session3 バイオを測る、価値を揃える

—公設試が取り組むバイオ標準化と評価技術の展開—

海洋生分解性プラスチックのISO標準化に向けた
都産技研の取り組み

田中 真美／地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

光触媒材料の抗微生物効果についての
標準化への取り組み

石黒 齊／地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所

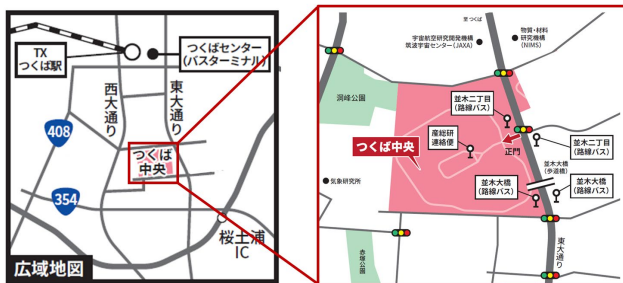
醤油の品質特性と官能評価の
ポジショニングマップ構築

藤野 加奈子／熊本県産業技術センター

細胞毒性試験環境の構築と食品由来成分の
評価手法の検討

柳澤 昌臣／群馬県立産業技術センター

アクセス



▲ LS-BT
Website

お問合せ先

LS-BT合同研究発表会事務局

(産総研 生命工学領域 研究企画室)

詳細は下記ホームページでご確認ください。

<https://unit.aist.go.jp/dlsbt/lsbt/index.html>

PosterSession 15:35- 17:15 ポスター発表 (91件)

NetworkingEvent 17:30- 19:30 交流会

